

## 原発再稼働 国民全体の問題

国家公務員

(新潟県 55)

鹿児島県薩摩川内市（薩摩）にある九州電力川内原発の再稼働推進を求め、県議会が7日に採択した。伊藤祐一郎知事も同意を表明した。各電力会社は、川内原発に限らず新潟県の柏崎刈羽原発や福井県の敦賀原発などを早期に再稼働させようとしているが、その際に強調するのが「地元の同意」だ。だが、地元の同意はすべてに優先するのだろうか。

国民の一人として、ここはよく考えたい。地元の同意を根拠に原発を再稼働させることによって、のちのち日本全体に及ぶ大問題が

生じることを。それは、放射性廃棄物の処分場をどうするかという問題だ。

放射性廃棄物は低レベルと高レベルに分けられ、それぞれどう処理するかは大きな問題となっている。特に高レベル放射性廃棄物は、国が地下に埋めることを決めたが、候補地として挙がった自治体からはすべて反対された。最終処分場は、まだ一つも決まっていない。

原発の稼働で雇用が確保されるとか、地元が潤うとかいう利益より、その後に払うツケの方がとても重要な問題だと私たち国民は肝に銘じるべきだ。